

「授産製品」魅力 UP プロジェクト
デザインワークショップ
事業報告書

「授産製品」魅力 UP プロジェクト デザインワークショップ

主 催：豊中市

企画協力：特定非営利活動法人WiD

協力団体：社会福祉法人豊中きらら福社会 工房「羅針盤」

●はじめに

この「『授産製品』魅力アッププロジェクト」が始まったのは、本市の職員が奈良市にある「たんぽぽの家」を視察に訪れた際に、芸術大学出身者を中心としたスタッフの方々と施設の利用者の皆さんがすばらしい芸術作品をたくさん生み出されている様子に感動し、本市でも何かできないか、と考えたことがきっかけです。当時、本市の文化芸術推進基本計画の策定を進めており、その推進プログラムの一つ、「文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進」において、福祉や教育、産業等の施策との有機的な連携を図ることにより、新たな社会的・経済的価値を生み出すことと掲げていたことから、その取組みに位置付けて、試行的に取組みを進めることとしました。

昨年度はオンラインセミナーを開催し、豊中市内から「ワークセンターとよなか」、豊中市外から「Good Job!センター香芝」と、それぞれ実例を紹介してもらいながら、障害者施設で作られる授産製品のデザインや、販路の確保から流通にいたるまで様々なお話をしていただき市内外問わず多くの方にご参加いただきました（「資料4」にアーカイブ映像 URL を掲載）。

今年度は前回のセミナー参加者であり、市内の事業所でもある「工房『羅針盤』」にご協力いただき、実際にアートの力を活かして授産製品の魅力を向上し、売上アップをめざすため、デザインワークショップを実施いたしました。

いずれの取組みも、特定非営利活動法人 WiD 理事長の西脇様に企画していただきました。改めて深くお礼を申し上げます。

今後も引き続き市内の障害者施設で作られる「授産製品」を、どのように魅力的に仕上げ、発信していくことができるのか、市内関係団体と積極的に協力し、試行錯誤を重ねながら取組みを進めてまいります。

【豊中市 都市活力部 魅力文化創造課】

● 実施概要

- | | |
|------------|--|
| <u>第1回</u> | 日 時 : 2022年8月2日(火) 16:00 - 18:00
会 場 : 工房「羅針盤」
参加人数 : 6名
内 容 : 事前アンケートに基づくヒアリング |
| <u>第2回</u> | 日 時 : 2022年9月13日(火) 16:00 - 18:00
会 場 : 工房「羅針盤」
参加人数 : 7名
内 容 : 講義形式でのレクチャー |
| <u>第3回</u> | 日 時 : 2022年10月4日(火) 16:00 - 18:00
会 場 : 工房「羅針盤」
参加人数 : 7名
内 容 : サンプルデザインを使用した実践 |
| <u>第4回</u> | 日 時 : 2022年12月1日(木) 16:00 - 18:00
会 場 : 工房「羅針盤」
参加人数 : 6名
内 容 : デザインの効果の精査・他デザインの考察 |
| <u>第5回</u> | 日 時 : 2023年2月18日(土) 13:00 - 15:00
会 場 : Good Job!センター香芝
参加人数 : 3名
内 容 : 施設見学・施設外でのネットワークづくり |

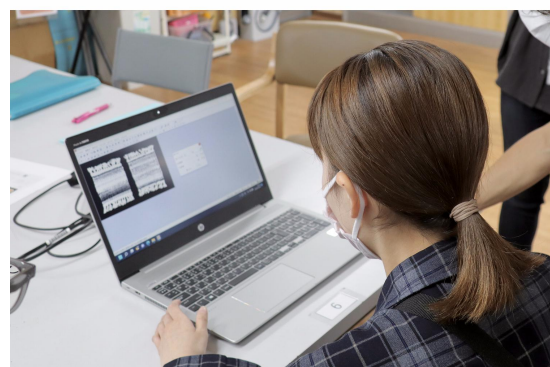
● 実施総括

事前アンケートの集計結果をもとに、本ワークショップを通して魅力アップを図るポイントを「既存グッズの見せ方」に絞りました。第1回のワークショップでは「新型コロナウイルスの影響」「主な販売場所・販売の機会」「広報媒体」「授産製品ラインナップ」といった観点から現況のヒアリングをおこない、第2回のワークショップでは講義形式でのレクチャーを実施。その後、簡易式撮影セットを用いて商品撮影のデモンストレーションをおこないました。

工房「羅針盤」では毎年、夏季と冬季に授産製品のカタログ販売がおこなわれており、ワークショップ実施期間中にも冬季のカタログ販売が予定されていました。実践も踏まえ、カタログのリニューアルを一つの目標として設定しました。

第3回のワークショップまでの期間には各自でおこなうワークを設け、今回のカタログに掲載する授産製品を決定しました。また、イメージするデザインの共有を目的として、同様の製品の販売促進等を目的としているデザインのリサーチもおこないました。第3回のワークショップでは、リサーチをもとに作成したサンプルデザインを土台とし、考察を交えながら写真の加工や編集作業をおこないました。

カタログが完成し、注文件数の確定後におこなった第4回のワークショップでは、授産製品ごとの売上推移等を確認することでデザインの効果を精査し、また、同法人内他事業所のカタログデザインの考察もおこないました。同時期物価高騰に伴う製菓商品の値上げもあり、注文件数の減少が懸念されていましたが、売上は本ワークショップ実施前の同年夏季、前年冬季と比較して約2.6倍に増加しました（「資料1」 - 「資料3」参照）。ワークショップを通して得られた学びや気づき、今後のヒントとなったことを本事業の終了後、次年度以降の活動にも活かしていくことができるよう、振り返りもおこないました。



▲第3回のワークショップの様子

第5回のワークショップでは、他施設での優れた実践に触れること、施設外でのネットワークづくりを図ることを目的として、奈良県にある「Good Job!センター香芝」の見学をおこないました。



▲「Good Job!センター香芝」見学の様子

第4回までのワークショップでは「既存グッズの見せ方」にポイントを絞って進めてきましたが、本見学終了後の質疑応答においては、授産活動を取り組む上で「何を作るか、何をするか」にまで今一度立ち返り、新規事業も視野に入れた柔軟な意見交換がなされました。振り返りにおいては「職員が積極的に施設外部と関わることの重要性」「品質を保って商品作りをするための試行錯誤」「『Good Job!センター香芝』を作るときには『これをする』と決めてしまうことはせず、コンセプトだけを決めていたという話」等が、印象に残ったこととして挙げられたほか、「羅針盤でもこんなことができるのでは」といったアイデアも多数挙げられました。

ワークショップの全日程を終えて、参加者の皆さんには「見せ方」の大切さを体感していただけただけでなく「(自事業所の)商品の捉え方についても大きく変わりました」といった感想も聞かれ、大変有意義に感じられました。

【特定非営利活動法人WiD / 西脇 大祐】

● 参加者の声

今回のワークショップでは、写真の撮り方やキャッチコピー等の重要性、リサーチを多くし、手数や要素は少なくするといったことを学べて良かったです。

まずは何を誰に販売していきたいか、手書きでの構成、季節感、太陽光等を利用し見てもらえるチラシ作りにつなげていきたいと思います。

今回のワークショップで作ったチラシでの販売をおこなったところ(これまでの)2倍ほどの売上につながることができて嬉しく思いました。PCでの写真編集には苦戦中ですが、頑張っておこなっていきたいと思います。基礎から教えていただき、ありがとうございました。

(「Good Job!センター香芝」の見学では)建物の設計、家具、照明、倉庫の棚、ロゴ等ありとあらゆる場所を様々なクリエイターさんと協力して作り完成していることに驚きと発見がありました。カフェと作業スペースの共存が可能になっており、利用者さんが作業をおこなっている雰囲気を感じながら買い物や休憩ができるということで様々な出会いもあるのだと感じました。他事業所の製品を販売することや地域とのつながり、ワークショップ等、今後の新規事業の参考にしたいと思います。

また、建物だけでなく、利用者さんの作品やデザインを他事業者とつなげていくという職員の行動力も素晴らしいものと感じました。今回の見学をヒントに現場でも活用していきたいと思います。

チラシやパンフレットは文字や色合いを統一することで商品が見やすくなるということ。写真の撮り方一つで買ってみようかなと思ってもらうことができるということ。

作業所のテーマの色を決めることで授産商品のラッピングやチラシ等で統一感が出るということ。

毎月デザインワークショップを開催していただきありがとうございました。実際、冬季物品で新たにチラシを作っていたいただいた結果、夏季物品の2倍ほど売り上げることができました。少し高く値段設定したマグカップも4つ売れました。来年度の夏季物品の際も今回学んだことを活かしたいと思います。

職員が積極的に外部と関わることで利用者さんの作業につながっていくということ。一度入ってみようかなと思わせる外観が大切だということ。タオル等の内職作業と工芸の併用は難しいということ。

利用者さんが今何をしたいか、何を作りたいかを尊重していく。

今回、デザインワークショップ研修に参加して、購入者の目線に立ってどのように写真を撮るのが良いかということ学びました。また、商品の価格設定において、実際のくらいが良いのか掴めておらず、漠然とした価格設定にしていたため、今回、西脇さんにもっと価格を上げて良いと思いますと言ってくれ、自分たちが考えている以上に自信を持って価格設定をしても良いということに気がきました。

羅針盤でも商品の受注につながるよう、Instagram を活用し掲載をおこなっていましたが、実際に商品を使用しているような撮影の仕方の方が、購入者にもイメージが持ちやすく、今後撮影の際は実践していきたいと思いました。

商品の捉え方についても大きく変わりました。良いものを作っている自覚と自信を持って、今後も利用者さんと製作活動を頑張っていこうと思います。貴重な研修に参加させていただき、ありがとうございました。

写真の撮り方一つで商品の印象や売れ行きが大きく変わることに驚きました。今までチラシ作りでは写真よりもデザインにこだわらないといけないと思っていましたが、シンプルな方が見やすく分かりやすく、購入者の目に留まりやすいと気がきました。

Zoom ではなく実践しながらの研修だったのでとても分かりやすかったです。今後の販売に活かしていきたいと思います。

（「Good Job!センター香芝」について）店舗が併設されていることも大きいと思いますが、「入ってみたいな」と思わせる外観や居心地の良い空間となっていました。どうすれば同等の品質を保って商品作りができるかを、試行錯誤されているかも伝わってきました。自分の現場でも役立てていきたいと感じました。

施設を作るときに、コンセプトだけを決めていたという話が印象的でした。「これをする」と決めてしまうと、自由が利かなくなってしまう。利用者と相談しながら作っていく大事さも再確認できました。

色々なお話を聞かせていただきありがとうございました。地域に開かれた社会資源を目指して、よりよい施設づくりを進めていきたいと思います。貴重なお時間をありがとうございました。

デザインは整理整頓で、センスは積み重ねだ、という西脇さんの言葉がとても印象に残っています。とても実用的で、これはすぐに結果（売上）に結びつくと確信していました。本市のチラシ作成業務をおこなう職員にも見てもらいたいと思い、一緒に参加させていただきました。

● 資料1

本ワークショップ実施前、2021年冬季販売のカタログと売上データ



(単位：円)

商品名	価格	数量	合計
クッキーせんべい	150	103	15,450
マチカネくんグラス	250	4	1,000
きんちやく袋	500	0	0
エコモップ	500	6	3,000
布マット	1,000	2	2,000
		115	21,450

● 資料2

本ワークショップ実施前、2022年夏季販売のカタログ

Original RASHINBAN

クッキーせんべい

北海道産 小麦粉使用 Quality

レーズン raisins

品番:

チーズ cheese

品番:

ココア cocoa

品番:

ごま sesame

品番:

Delicious hand made

history
一枚ずつ手焼きで仕上げたやさしい甘さのうす焼きクッキーです。素朴な味わいが好評です。

1袋 150円 ※賞味期限: 製造から2ヶ月

この製品は、病気や事故などが原因で障害を負った「中途障害者」の方々が、一つひとつ心を込めて手作りしています。

【お問い合わせ先】
〒560-0052 大阪府豊中市春日町3丁目5-41
【電話】06-6152-4770 【FAX】06-6152-4771
【ホームページ】 <http://kouboo-rashinban.com/>

工房「羅針盤」

らしんばんラスク

賞味期限が
2か月に
変わりました!

ココア味

注文番号

オレンジ味

注文番号

いちじく味

注文番号

hand made 1袋 200円

手織りのコースター

¥250 注文番号

大きき: たて9.5cm×よこ9.5cm
(フリンジは、含まれておりません。)

刺しゅう糸のコースター

¥500 注文番号

また、手作りの為
若干サイズが異なりますが、
ご了承ください。

※どの商品も、色・柄は、選べません。

マチカネくん

タンブラー

¥2000 注文番号

色: シルバー

拡大

口径: 7.5cm 大きき: たて16cm×よこ5.5cm

市松模様のミサンガ

¥200 注文番号

きんちゃく袋

たて18センチ×よこ15センチ

小 ¥300

注文番号

たて24センチ×よこ20センチ

中 ¥400

注文番号

たて30センチ×よこ25センチ

大 ¥500

注文番号

マット

【サイズ】
45センチ×50センチ

¥1000 注文番号

工房「羅針盤」

本ワークショップ実施前、2022年夏季販売の売上データ

(単位：円)

商品名	価格	数量	合計
クッキーせんべい	150	27	4,050
ラスク	200	55	11,000
手織りのコースター	250	4	1,000
刺繍糸のコースター	500	0	0
マチカネくんタンブラー	2,000	0	0
市松模様のみサンガ	200	2	400
きんちゃく袋 小	300	2	600
きんちゃく袋 中	400	3	1,200
きんちゃく袋 大	500	2	1,000
布マット	1,000	0	0
		95	19,250

● 資料3

本ワークショップを通して作成した、2022年冬季販売のカタログと売上データ

コースター 各 ¥ 500
K01 ピンクブルー
K02 オレンジグリーン
刺繍糸を使用してコースターを作りました。種々な色の糸を合わせた、手織りならではの風合いをお楽しみください。10cm×13cm (フリンジ含む)。※お洗濯は手洗いをおすすめします。

トラのマグカップ ¥ 1,500
K03
オリジナルデザインを、マグカップにサンドブラストで彫刻しました。反対側にはトラの後ろ姿も。マイカップやちょっとしたプレゼントにもおすすめです。φ8.5cm×9cm

クッキーせんべい 各 ¥ 250
K04 チーズ K05 ココア
K06 胡麻 K07 葡萄
裏粉ややさしい甘さの薄焼きクッキーです。せんべい焼きの製法で、すべて手作りです。丁寧に焼き上げました。手作りならではの個性が溢れた一袋をお楽しみください。

ラスク 各 ¥ 300
K08 ココア K09 いちじく
K10 オレンジ
人気のブレッドケーキをさらに2時間じっくり焼き上げた贅沢ラスクです。カリッとサクとした食感のひとくちサイズに仕上げました。

今日からできる
エコな暮らし。

エコモップ ¥ 500
K11
コットン糸で編んだフロアモップのため、洗って繰り返し使用できます。取柄のフアイーのサイズに合うよう、ポタンホールが2つあります。から拭き・水拭き・撥水用と1枚3役。ソフトタッチでチリやホコリを吸引。濡らせば汚れもぐい取ります。

ご購入いただくにあたって
1点ずつを込めて作っておりますが、すべて手作りのため、色合いやサイズなどに若干異なる場合がございます。手作りならではの風合いをお楽しみください。

お菓子と雑貨 工房 羅針盤
〒560-0052 大阪府豊中市春日町 3-1-41
tel 06-6152-4770
fax 06-6152-4771
koubou-rashinban.com

(単位：円)

商品名	価格	数量	合計
コースター	500	10	5,000
トラのマグカップ	1,500	4	6,000
クッキーせんべい	250	28	7,000
ラスク	300	87	26,100
エコモップ	500	17	8,500
		146	52,600

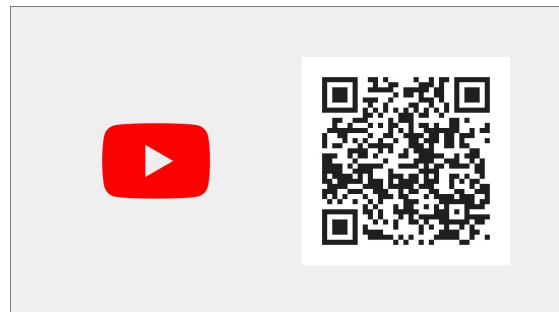
● 資料4

昨年度開催したオンラインセミナーのアーカイブ映像を YouTube にて公開しています。
「ワークセンターとよなか」におけるオリジナル陶器の商品化・発信・流通や、「Good Job! センター香芝」における最新のデジタル技術等を組み合わせた商品づくりについて、ご紹介しています。ぜひご覧ください。

「『授産製品』魅力UPプロジェクト オンラインセミナー 事例紹介①

『オリジナル陶器のこれまで』」…………… <https://youtu.be/xhyFfuNV7GE>

登壇：河田 善次・中垣 匠人 (社会福祉法人豊中きらら福祉会 ワークセンターとよなか)



「『授産製品』魅力UPプロジェクト オンラインセミナー 事例紹介②

『福祉 × デザインのものづくり』」…………… <https://youtu.be/IpvWkAPZcSA>

登壇：藤井 克英 (社会福祉法人わたぼうしの会 Good Job!センター香芝)



「授産製品」魅力 UP プロジェクト デザインワークショップ事業報告書

発行：2023年3月31日

発行元：特定非営利活動法人WiD

〒560-0085 大阪府豊中市上新田1-10-45

tel 06-6871-3777 fax 06-6871-3766 <https://npo-wid.com>

企画制作：西脇 大祐・菊川 浩・株橋 亮子 (特定非営利活動法人WiD)

編集：西脇 大祐 (特定非営利活動法人WiD)